



～10月の学校の様子から～



前期終業式 後期始業式



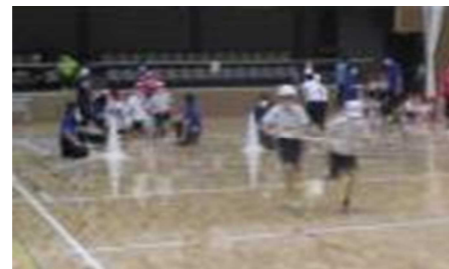
8日(金)101日間の前期が終了しました。長い緊急事態宣言下で様々な活動が制限される中、子供たちは辛抱強く前向きに学校生活を送ることができました。3日後の11日(月)からは、後期が始まりました。後期は、運動会や学芸会等の学校行事が控えています。代表児童の言葉からも、意欲的に活動していきたいという思いが伝わってきました。このような子供たちの思いや願いを少しでも実現できるよう全教職員で全力を尽くしてまいります。

6年生 社会科見学



6年生は、社会科見学で、国会議事堂と江戸東京博物館に行ってきました。国会議事堂では、実際に会議が行われる部屋を見てきました。また、法案を通す委員会の体験プログラムを行い、国会議員の仕事を経験することができました。江戸東京博物館では、江戸の町の様子や、現在に至るまでの日本文化の移り変わりなどを、様々な資料を通して理解し、これからの学習に生かそうとしていました。

ひまわり学級 連合運動会



16日(土)に中野区特別支援学級連合運動会が開催されました。ひまわり学級16人の児童が、中野区の特別支援学級の児童生徒と交流をしました。「かけっこ」「わんぱく大冒険」「力をあわせて」の3つの種目に参加し、全力で走ったり跳んだりする姿が見られました。また、友達と協力して勝利のために頑張る姿も見られました。いつもと違う環境、他校の児童との関わりに緊張している場面もありましたが、閉会式後には、やりきった様などとも良い表情を見せていました。一人一人の頑張りで大成功に終わりました。

防災学習



23日(土)中野第一小初となる「総合防災デー」を実施しました。「総合防災デー」は、各学年の学習や発達段階に合わせた体験型防災学習です。当日は、中野消防署、中野消防団、中野区役所地域防災課の皆様のご協力をいただきました。1・2年生は防災備蓄倉庫の見学、3年生とひまわり学級は煙体験、4年生は初期消火訓練、5年生は応急救護訓練、6年生は災害時のボランティア体験を行いました。防災についての体験学習を通して、日頃から備えておくことや緊急時にどのように行動すべきか等、一人一人が考えることができたと思います。これを機に、ぜひご家庭でも防災について話し合ってみてください。